

人との深い対話の場を作り出せるアテンド養成講座

「ダイアログ・イン・ザ・ダーク アテンドスクール」受講者募集



一般社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティでは、ダイアログ・イン・ザ・ダークで暗闇の案内人となる視覚障害のあるアテンドを養成するスクール第2期を開講します。受講申し込みの受付を2022年8月7日より開始し、現在募集中です。

* * *

目を使わないからこそ、優れた感覚と思考を持つダイアログ・アテンドを日本中に増やすべく、これまで培ってきたアテンド養成のノウハウをもとに、2019年秋から第1期アテンドスクールを開講し、アテンドスクールの受講生の一部は「対話の森」で活躍するとともに、ダイアログ・アテンドの道を選ばなかった方々も社会で活躍しています。

【取材お問い合わせ先】

一般社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティ 広報：山崎、関川

press@dialogue-japan.org

03-6231-1640

「対話の森」が3年目に入る今、第2期アテンドスクールを開講します。このアテンドスクール2022では、ダイアログ・イン・ザ・ダークのアテンドとして必要なマインドやスキルの基礎を短期間で習得し、近い将来ダイアログ・イン・ザ・ダークで働くことを目指すものです。

一般社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティでは、1999年から視覚障害者とともにダイアログ・イン・ザ・ダークをわが国で開催してきました。人と人の関係性を深め、驚きに満ちた体験をするダイアログ・イン・ザ・ダーク。暗闇を案内する視覚障害者のダイアログ・アテンドは、この20年以上の間で約24万人を暗闇へと案内し、社会に新たな価値を生み出してきました。

そして2020年夏、私たちは東京・竹芝にダイアログ・ダイバーシティミュージアム「対話の森」をオープン。現在はwithコロナ時代に即したオペレーション体制を再構築し、お客様の安心・安全を第一に楽しんでいただけるプログラムへと生まれ変わりました。

※ 受講修了者には、当社団の修了書を発行します。

※ 日本国内での「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」「ダイアログ・イン・サイレンス」「ダイアログ・ウィズ・タイム」のプログラム実施及び商標使用について、一般社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティは日本で唯一、ドイツ本部（Dialogue Social Enterprise GmbH）と専属的にライセンス契約を締結

【取材お問い合わせ先】

一般社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティ 広報：山崎、関川

press@dialogue-japan.org

03-6231-1640

しているため、ダイアログ・アテンドとして採用には、別途募集時の選考と OJT が必要となります。

■ダイアログ・アテンドとは？

ダイアログ・イン・ザ・ダークとダイアログ・イン・サイレンス、そしてダイアログ・ウィズ・タイムの世界を案内するスタッフです。

真っ暗闇や静寂などは、多くのお客様にとっては非日常空間。そんな空間をエンターテインメントとして存分に味わい楽しんでいただくために、戸惑うお客様の緊張を緩め、ときに見守りながら、常に一人ひとりのお客様に寄り添う存在です。

また、同時にアテンドは対話のプロフェッショナルでもあります。特別なトレーニングを積んだ彼らは、空間を安心安全にご案内するなかで、お客様との対話、ご自身との対話、そしてお客様同士の対話を、静かに促し導いていきます。

■ダイアログ・アテンドスクール概要

全 6 回の講座を通して、人との対話を深めるワークや、現役アテンドによる暗闇案内の実習等、ダイアログ・アテンドとしての基礎を身につけていただきます。この講座の受講により、人との深い対話の作り方、その活かし方を学び、ご自身の持つ能力を高めることにつなげていきます。アテンドスクール過程の最終段階において、アテンドとしての適正を判断し、採用を前提としたより実践的な研修に進むか否か決定します。

【取材お問い合わせ先】

一般社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティ 広報：山崎、関川

press@dialogue-japan.org

03-6231-1640

ダイアログ・アテンドスクール HP : <https://attend-school.dialogue.or.jp/>

ダイアログ・ダイバーシティミュージアム「対話の森」

HP : <https://taiwanomori.dialogue.or.jp/>

ダイアログ・アテンドスクール受講者募集動画

<https://www.youtube.com/watch?v=vhTOMAv5E04>

■ 受講の応募について

1. 受講者の条件

- ・ 18 歳以上の視覚障害のある方

※受講に際しては受講者様お一人での参加が原則となります。なお、盲導犬を連れてのご受講は可能です。

- ・ スクリーンリーダー等の補助機能を使って、読み書き、情報収集、メールなどの基本操作がご自身で可能な方

- ・ 困難な状況にあっても、対話でポジティブに解決を見出すことのできる方
- ・ 一般社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティ設立趣旨にご賛同いただける方
- ・ 全 6 回の講座に出席できること

※実際にご受講いただけるかどうかは、書類審査および面接を通じて、判断させていただきます。

【取材お問い合わせ先】

一般社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティ 広報：山崎、関川

press@dialogue-japan.org

03-6231-1640

2.目指す人材像

- ・社会的な基本情報を把握し、バランス感覚を持って動ける
- ・コミュニケーションの基本を体得し、進んで円滑な対話を進められる
- ・チームや組織の状況を把握し、より良い関係構築を促せる
- ・ダイアログ・アテンドの基礎をマスターし、さらなるステップアップを目指す
- ・チャレンジ精神を持って、新たなことに取り組める

3.受講料

無料

4.定員

12 名 ※応募者が 6 名に満たない場合は、開講しません。

5.会場

ダイアログ・ダイバーシティミュージアム「対話の森」

〒105-0022 東京都港区海岸 1-10-45 アトレ竹芝シアター棟 1F

[ダイアログ・ダイバーシティミュージアム「対話の森」へのアクセスはこちら](#)

6.日程と講座内容（予定）

日程：2022 年 10 月 8 日（土）、9 日（日）、10 日（月）、11 日（火）、15 日（土）、16 日（日）

【取材お問い合わせ先】

一般社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティ 広報：山崎、関川

press@dialogue-japan.org

03-6231-1640

【講座内容（一例）】

「対話のレッスン～相手の世界を引き出す」志村季世恵（社団代表・バースセラピスト）

「ダイアログとは」志村真介（ダイアログ・イン・ザ・ダーク・ジャパン代表）

「遊びを作る～人をもてなす・楽しませる」現役アテンド

※講座は基本的に講師によるレクチャーと受講者によるグループワーク、現役アテンドによる OJT がメインとなります。主催者の都合により、事前に日程、講師、テーマなどを変更する場合がありますので、予めご了承ください。

※全日程参加を基本とします。やむを得ず欠席の場合は、状況により補講などの措置を検討しますが確約はできません。

7.応募方法

受講を希望される方は、下記のフォームより、締切日必着でエントリーしてください。選考の上、ご本人宛にメールにて通知します。

締切日は2022年8月31日（水）です。

[受講申し込みフォーム - アテンドスクール 2022 受講申し込み\(ダイアログ・イン・ザ・ダーク\)](#)

【取材お問い合わせ先】

一般社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティ 広報：山崎、関川

press@dialogue-japan.org

03-6231-1640

【応募と受講までの流れ】

受講応募締切：2022 年 8 月 31 日（水）

書類選考通過者の面接：9 月上旬から中旬を予定

合否通知：9 月 20 日（火）を予定

受講手続き、受講証の送付：順次

第 1 回講座：10 月 8 日（土）

■ 事前説明会のご案内

代表・志村真介、現アテンドスタッフがお話をさせていただき事前説明会をオンラインにて開催。

日時：8 月 18 日（木）19 時から 20 時 ※Zoom を利用したオンラインにて実施

事前説明会に参加ご希望の方は、「ダイアログ・アテンドスクール説明会参加希望」とメール件名に記載

し、以下内容を添えて下記のアドレスまでエントリーをお願いします。

メールアドレス:dark@attend-school.dialogue.or.jp

記載いただく内容

・お名前（ふりがなつき） ・ご所属 ・ご年齢

・ダイアログ・イン・ザ・ダークおよびアテンドスクールをどこでお知りになりましたか？

【取材お問い合わせ先】

一般社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティ 広報：山崎、関川

press@dialogue-japan.org 03-6231-1640

・ご質問（任意）

お問合せ先

一般社団法人 ダイアログ・ジャパン・ソサエティ

TEL : 03-6231-1640（担当：松岡、檜山）

e-MAIL : dark@attend-school.dialogue.or.jp

【取材お問い合わせ先】

一般社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティ 広報：山崎、関川

press@dialogue-japan.org

03-6231-1640